

# Dive

株式会社ダイブ  
東証グロース：151A

## 2025年6月期 第1四半期決算説明資料

2024年11月8日



# 業績ハイライト | 2025年6月期 第1四半期決算

- 売上高・営業利益・経常利益、四半期ベースで、**過去最高**を更新
- 観光HR事業の主要KPIであるLTMが堅調に推移し、**過去最高**を更新

売上高

**3,800** 百万円  
YoY + 15.5%

2024年6月期1Q  
3,289 百万円

営業利益

**384** 百万円  
YoY + 11.8%

2024年6月期1Q  
344 百万円

経常利益

**388** 百万円  
YoY + 11.1%

2024年6月期1Q  
349 百万円

## 観光HR事業 主要KPI

就業者数 (UU)

**5,201** 人  
YoY ▲2.0%

2024年6月期1Q  
5,307 人

就業者1人あたり  
売上高 (LTM)

**130.1** 万円  
YoY + 25.2%  
(2024年9月末時点)

2023年9月末時点  
103.9 万円

# 業績ハイライト | 2025年6月期 第1四半期 四半期別推移

- **売上高** 8月に大型台風や南海トラフ地震を想起させる地震があったものの、  
観光HR事業は**前期比12.3%増**と堅調に推移、地方創生事業は**前期比71.8%増**と大幅な増収となった
- **営業利益** 観光HR事業は**戦略的に広告宣伝投資を強化**、地方創生事業は**投資回収フェーズ**に入り**前期比232.2%増**と大幅な増益を達成

(単位: 百万円)	2024年6月期					2025年6月期	前期1Q比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	増減額	増減率
売上高	3,289	2,933	3,121	3,018	12,363	<b>3,800</b>	<b>+510</b>	<b>+15.5%</b>
観光HR事業	3,064	2,825	3,032	2,865	11,788	<b>3,441</b>	<b>+377</b>	<b>+12.3%</b>
地方創生事業	204	87	64	134	491	<b>351</b>	<b>+146</b>	<b>+71.8%</b>
その他事業	21	20	24	17	83	<b>7</b>	<b>▲13</b>	<b>▲63.3%</b>
販管費	507	535	610	725	2,380	<b>676</b>	<b>+168</b>	<b>+33.1%</b>
営業利益	344	120	83	<b>▲6</b>	542	<b>384</b>	<b>+40</b>	<b>+11.8%</b>
観光HR事業	398	280	354	219	1,253	<b>422</b>	<b>+23</b>	<b>+6.0%</b>
地方創生事業	30	<b>▲49</b>	<b>▲138</b>	<b>▲103</b>	<b>▲260</b>	<b>100</b>	<b>+69</b>	<b>+232.2%</b>
その他事業	<b>▲2</b>	<b>▲1</b>	2	<b>▲1</b>	<b>▲2</b>	<b>▲19</b>	<b>▲16</b>	<b>-%</b>
全社費用	<b>▲82</b>	<b>▲108</b>	<b>▲135</b>	<b>▲121</b>	<b>▲447</b>	<b>▲118</b>	<b>▲36</b>	<b>-%</b>
◆営業利益率	10.5%	4.1%	2.7%	<b>▲0.2%</b>	4.4%	<b>10.1%</b>	<b>▲0.4pt</b>	<b>-</b>
経常利益	349	121	80	<b>▲5</b>	546	<b>388</b>	<b>+38</b>	<b>+11.1%</b>
◆経常利益率	10.6%	4.1%	2.6%	<b>▲0.2%</b>	4.4%	<b>10.2%</b>	<b>▲0.4pt</b>	<b>-</b>
当期純利益	226	71	13	9	320	<b>244</b>	<b>+17</b>	<b>+7.8%</b>

※当第1四半期から報告セグメント区分を変更し、「情報システム事業」は重要性の低下に伴い「その他事業」に含めております。また、各セグメントの業績評価をより適切に行うため、本社機能の費用配賦方法を見直しております。従来は、一定の基準でセグメントに配賦していた一般管理費を「全社費用」としてセグメント利益の調整額に含める方法に変更しております。過年度の実績につきましても、同様の方法で修正しております。

# 観光HR事業 直近業績 | 2025年6月期 第1四半期 売上高 34.4億円 / 営業利益 4.2億円

- 売上高は、主に「就業者数」×「就業者1人あたりの売上高」から構成
- 就業者数の増加が重要KPIである一方で、就業者1人あたりの売上高増加に寄与する「就業期間」の延伸により成長を図る

## 2025年6月期第1四半期 収益構造の実績

売上高の構成

就業者数  
(派遣のみ)

×

1人あたり売上高

派遣単価

×

就業時間

×

就業期間

+

その他  
売上高

第1四半期から  
戦略的に  
広告宣伝投資を強化

25/6月期  
1Q実績

売上高  
**34.4億円**

-

原価  
**26.6億円**  
主にスタッフ給与  
社会保険  
(原価率 77.6%)

=

売上総利益  
**7.7億円**  
(売上総利益率 22.4%)

-

販管費  
**3.4億円**  
(販管費率 10.1%)

=

営業利益  
**4.2億円**  
(営業利益率 12.3%)

24/6月期  
1Q実績

30.6億円

-

23.8億円  
(原価率 77.7%)

=

6.8億円  
(売上総利益率 22.3%)

-

2.8億円  
(販管費率 9.3%)

=

3.9億円\*  
(営業利益率 13.0%)

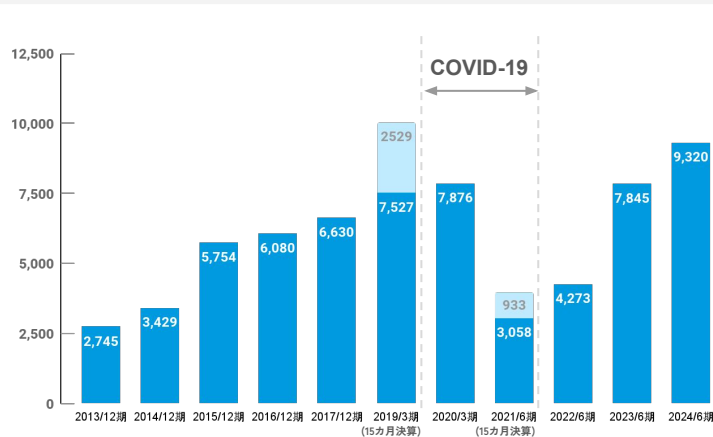
※各セグメントの業績評価をより適切に行うため、本社機能の費用配賦方法を見直しております。従来は、一定の基準でセグメントに配賦していた一般管理費を「全社費用」としてセグメント利益の調整額に含める方法に変更しております。過年度の実績につきましても、同様の方法で修正しております。

# 観光HR事業 KPI | 就業者数 (UU数) × 就業者1人あたりの売上高 (LTM)

- 就業者数は前期1Q比で▲2.0%であるが、短期就業者の拡大ではなく、戦略的かつ生産性の観点から長期就業者の獲得に重点を置く
- 当第1四半期は就業期間の延伸等が寄与し「就業者1人あたりの売上高」が前年比で+25.2%の大幅な上昇

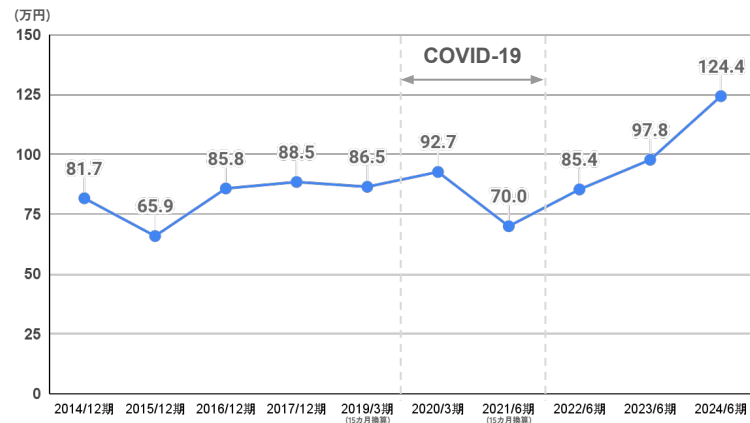
## 就業者数 (UU数)

1Q実績：5,201人  
24/6期1Q: 5,307人  
YoY ▲2.0%



## 就業者1人あたりの売上高 (LTM)

1Q実績：130.1万円  
(2024年9月末時点)  
24/6期1Q: 103.9万円  
YoY + 25.2%



\*2019年3月期は決算期変更に伴い15カ月決算となっているため、ここでは2018年1月から12月の12カ月間の就業1人あたり売上高86.5万円を記載しております。

また、2021年6月期は決算変更に伴い15カ月決算となっているため、ここでは2020年4月から2021年3月の12カ月の就業1人あたり売上高70.0万円を記載しております。

# 業績ハイライト | 2025年6月期 対計画予算進捗概要

- 売上高 想定通りに進捗
- 営業利益／経常利益／当期純利益 第1四半期は各利益が伸びやすい傾向にあるため高い進捗率となった  
なお、地方創生事業は2Q以降に閑散期を迎えることや、通期計画に対する各利益の超過分は追加で広告投資等を実行する予定であるため、**通期計画通りの着地**を見込む

(単位：百万円)	25 /6期 1Q 実績	進捗			
		上期 計画予算	対上期計画	通期 計画予算	対通期計画
売上高	3,800	7,272	52.3%	14,600	26.0%
営業利益	384	505	76.0%	803	47.9%
経常利益	388	510	76.2%	812	47.8%
当期純利益	244	311	78.4%	519	47.1%

# 業績ハイライト | 2025年6月期 第1四半期 Topics

## 7月「ザランタン東かがわ」 新規開業



- 旧東かがわ市大池オートキャンプ場
- 約8万平米の広大な自然環境、SUPやカヌーなどの体験オプションも

## フィリピンで 日本語教育プログラム開始



- 外国人人材拡大に向けた取り組み
- 特定技能「宿泊」分野でのビザ取得と日本の宿泊施設での就業を目指す

## 観光HR事業 勤務先レビュー 3,000件突破



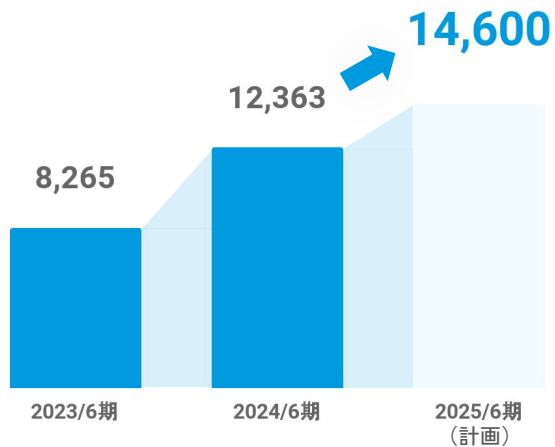
- 派遣スタッフからの勤務先レビューにより、マッチング精度とユーザー満足度の向上を図る

# 業績ハイライト | 2025年6月期 事業計画

## 売上高

(単位：百万円)

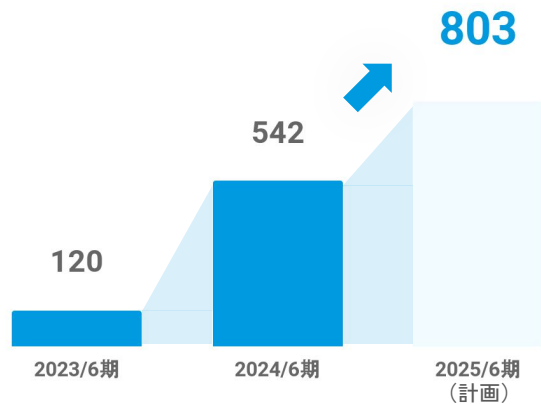
成長計画  
前期比 **+18%**



## 営業利益

(単位：百万円)

成長計画  
前期比 **+48%**





# 業績ハイライト | 2025年6月期 事業計画

- 売上高 観光HR事業は持続的な成長、地方創生事業は7施設体制となり大幅増収を計画
- 営業利益 観光HR事業は積極的な広告投資を計画、一方で地方創生事業は黒字転換を計画  
社内IT強化・促進および新規事業開発で約2億円程度の投資を計画

(単位：百万円)	2024年6月期						2025年6月期 (計画)								
	上半期		下半期		通期		上半期			下半期			通期		
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	計画	対売上比	前期比	計画	対売上比	前期比	計画	対売上比	前期比
売上高	6,223	100.0%	6,139	100.0%	12,363	100.0%	7,272	100.0%	+16.8%	7,328	100.0%	+19.4%	14,600	100.0%	+18.1%
営業利益	465	7.5%	77	1.3%	542	4.4%	505	7.0%	+8.8%	297	4.1%	+285.2%	803	5.5%	+48.2%
経常利益	471	7.6%	75	1.2%	546	4.4%	510	7.0%	+8.3%	302	4.1%	+301.3%	812	5.6%	+48.6%
当期純利益	298	4.8%	22	0.4%	320	2.6%	311	4.3%	+4.5%	207	2.8%	+821.5%	519	3.6%	+61.8%

# 業績ハイライト | 事業計画達成に向けて特に注力する取組事項



# 業績ハイライト | 財務情報

【貸借対照表 (B/S)】 単位：百万円

資産の部	2024年6月	2024年9月	増減率(%)
<b>流動資産</b>	3,245	3,439	+6.0
現金及び預金	2,038	2,037	▲0.0
売掛金	1,161	1,305	+12.4
その他の流動資産	46	97	+109.2
<b>固定資産</b>	1,068	1,151	+7.7
有形固定資産	705	748	+6.0
無形固定資産	215	255	+18.6
投資その他の資産	147	148	+0.1
<b>資産合計</b>	<b>4,314</b>	<b>4,590</b>	<b>+6.4</b>

負債の部	2024年6月	2024年9月	増減率(%)
<b>流動負債</b>	2,176	2,211	+1.6
未払金	828	802	▲3.1
短期有利子負債	165	568	243.4
その他	1,182	840	▲28.9
<b>固定負債</b>	242	234	▲3.5
長期有利子負債	193	176	▲8.8
その他	49	57	+17.1
<b>負債合計</b>	<b>2,418</b>	<b>2,445</b>	<b>+1.1</b>
純資産の部	2024年6月	2024年9月	増減率(%)
<b>株主資本</b>	1,895	2,144	+13.1
資本金	315	317	+0.7
資本剰余金	305	307	+0.7
利益剰余金	1,274	1,518	+19.2
新株予約権	0.6	0.6	—
<b>純資産合計</b>	<b>1,895</b>	<b>2,144</b>	<b>+13.1</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,314</b>	<b>4,590</b>	<b>+6.4</b>

会社概要・事業内容・成長戦略については下記よりご参照ください。

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/151A/tdnet/2489256/00.pdf>

## 免責事項

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれます。これらの将来の見通しに関する記述は、当該記述を作成した時点の情報に基づいて作成されています。

当該記述には、リスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の結果や業績は、当該記述によって明示的又は黙示的に示された将来の結果や業績の予想と大きく異なる可能性があります。これらの要因には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、当社以外の事項に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保障しておりません。

本資料は、関連情報の開示のみを目的として作成していたものであり、日本、米国、その他の地域における有価証券の買付けまたは売付け申し込みの勧誘を目的としたものではありません。

*Dive*